

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

人々に夢と楽しみと感動を提供する。映画事業を通じて社会に健全な娯楽を提供し映画文化の発展に寄与する。

2 中長期の経営戦略

1. 映画事業の黒字安定化

良質作品上映と収益性・コスト意識で中長期的黒字化。映画文化の多様性を重視し良作・話題作を選定。新宿東口映画祭等イベント強化。

3. 不動産事業の安定収益化

収益物件強化。入居テナントとの信頼関係維持で安定賃貸収入確保。建物安全管理・防災設備管理徹底。住宅仲介・販売推進。

2. 配給事業の相乗効果

自社買付配給で品質・収益性のバランス考慮。劇場・映画ファンの期待に応える。配信サービス活用で映画との接点・付加価値構築。

4. 自動車教習事業の安定化

他車種教習・高齢者講習注力。地域社会との結び付き重視。送迎ルート網見直しで利便性向上。法改正への迅速対応。

3 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性対応

- ・物価上昇・世界情勢不透明化に注視
- ・個人消費動向の変化への経営資源配分
- ・資本コスト・収益性の継続的意識化

② 映画事業の集客・採算確保

- ・消費マインド変化への柔軟な作品選定
- ・地元商圈連携・映画ファン裾野拡大
- ・買付作品品質と収益性のバランス維持

③ 自動車教習の需要減少対策

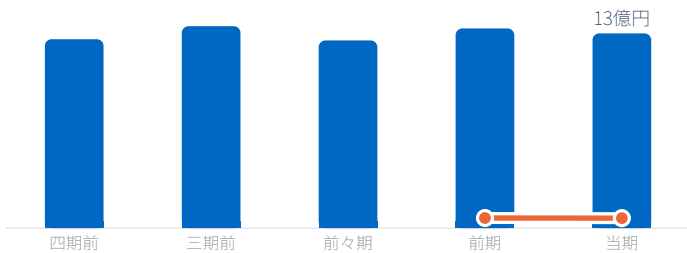
- ・普通免許取得需要減少・少子化への対応
- ・新規取得者減少への地域結び付き強化
- ・多様な教習コンテンツ充実と法改正対応

面接で使えるポイント

- ・1920年創業から続く映画文化発展への使命と複合サービス展開で社会貢献を実現。
- ・映画事業・不動産事業への経営資源集中で利益の中長期積み上げと復配実現を目指す姿勢。
- ・新宿東口映画祭等イベント開催で地域との連携強化と映画ファン拡大に主体的に取り組む姿勢。

証券コード 9635

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
13億円営業利益率
5.1%財務健康度
36点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 28.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
455万円
サービス業内 456位/524社平均年齢
54.3歳
サービス業内 4位/527社平均勤続
15.9年
サービス業内 23位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

